

「新日鐵住金(株)君津製鐵所 および君津共同火力(株)君津共同発電所」の見学会を開催いたしました！！

- ★ 日 時 2018年10月11日(木) 12:40~16:50
- ★ 場 所 新日鐵住金(株) 君津製鐵所
君津共同火力(株) 君津共同発電所
- ★ 参加人数 27名

＜新日鐵住金(株)君津製鐵所 ホールにて＞



今回の見学会では、東京湾沿いに位置する新日鐵住金(株)君津製鐵所および同敷地内にあり、当製鐵所の副生ガスを主燃料として有効利用し発電している君津共同火力(株)君津共同発電所の2箇所を見学いたしました。

先に見学をさせていただいた君津製鐵所は、東京ドーム220個分という広大な敷地を有しており、信号が設置されていたり、まるで一つの街のように整備されている敷地内を、バスで移動しながら主要設備をご案内いただきました。当製鐵所の製鋼工場、熱延工場内を見学させていただきましたが、各工場へ向かう車中から、製造されたUO鋼管やスパイラル鋼管、コークス工場や高炉、西側に位置する製品出荷岸壁等についてもご案内いただき、その規模の大きさを改めて実感いたしました。

工場内の見学では、加熱した鋼片(スラブ)を圧延する工程や、ガスカッターで切断する工程等、迫力ある現場を間近で見学させていただいたので、高温のスラブの熱を肌で感じることもでき現場の状況を体感することができました。

次に、見学させていただいた君津共同発電所は、3~6号機までの4機の発電設備のうち、4号機は改修工事中でしたが、タービンフロアや中央操作室、ボイラ、ガスタービンコンバインドサイクル発電設備等をご案内いただきました。中央操作室の室内まで入って至近距離で見学させていただいたり、50mもの高さの3号機のボイラトップから敷地内を見渡し、燃料受入バースや石炭ヤード、石炭灰サイロ、5・6号機の外観等を確認することができました。



＜君津共同発電所 質疑応答時の様子＞

今回の見学会では、最新技術を活かし、1年間で800万tもの鉄鋼製品を生産されている世界トップクラスの製鐵所と、製鐵所で発生する副生ガスを有効活用し、クリーンな電力を発電・供給されている当発電所を同日に見学させていただいた大変貴重な機会となり、両社が連携して環境保全に取り組み、また地域社会へ貢献されている様子について理解を深めることができました。最後に、お忙しい中ご案内いただきました新日鐵住金(株)君津製鐵所、君津共同火力(株)君津共同発電所の皆さまに、心より感謝申し上げます。

参加者のご感想 ～参加者アンケートより～

＜新日鐵住金(株)君津製鐵所＞

- * 高温・多湿の過酷な環境の中で機器が運用されており、また、設備規模の大きさに驚いた。普段携わっている発電プラントとは異なった設備を見学することができ、良い刺激となった。
- * 国内最大の製鐵所だけあり、規模の大きさに圧倒された。製鐵所の見学は初めてであり、製造工程を間近に見ることができたことは、非常に有意義であった。
- * 製鐵所の見学は初めてだったので、目の前で鋼が作られていく工程に興奮した。また、業務では扱ったことのないほど、巨大な口径の配管が数多く見られて、大変感動した。

＜君津共同火力(株)君津共同発電所＞

- * BFG 焚きの発電設備について間近で見たことがなく、今回実際に見学させていただき、社員の方々から直接話を聞くことができ、大変勉強になった。弊社が納入した機器も間近で見ることができて嬉しかった。
- * 電力会社とは異なった運営方針の発電所を見学させていただき、大変参考になった。
- * 業務で発電所関連の配管設計に携わる機会が多いため、発電所のレイアウトは参考になった。

～その他、多くのご感想・ご意見をいただきました。ありがとうございました～

今回も定員を超える多くの皆さまに、お申しいただき、誠にありがとうございました。
今後も、講習会・見学会の開催を予定しておりますので、皆様のお申込をお待ちしております。